

＊ ありがとう ＊ プロジェクト ＊ in くまもと ＊

～大切な人に“ありがとう”を届けませんか～

大切なひとに感謝の思いを込めて、季節のカードをつくりませんか。



誰でも簡単に作れます。
参加費、材料費は
無料です。
手ぶらでご参加ください。



日時

平成29年 **2月4日(土)** 11時～15時

場所

くまもと県民交流館パレア10階

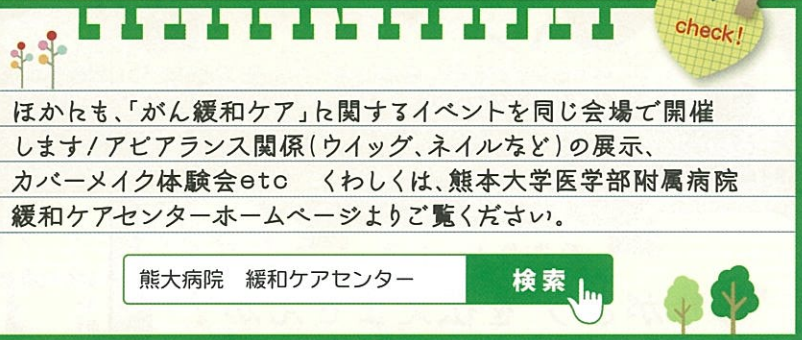
対象

どなたでも ※お申し込み不要 当日参加OK 途中入退室可能

会場案内



- ◆「水道町」又は「通町筋」バス停から徒歩1分です。テトリアくまもとビル(鶴屋東館)エレベータをご利用ください。
- ◆くまもと県民交流館パレアには提携の駐車場はございません。近隣の駐車場をご利用ください。



- <主催>熊本大学医学部附属病院緩和ケアセンター
- <共催>熊本県がん診療連携協議会緩和ケア部会 熊本大学医学部附属病院麻酔科 NPO法人わたしのがんnet
- <後援>熊本県医師会、熊本市医師会、熊本県、熊本市 熊本県歯科医師会、熊本県看護協会

<お問合せ>熊本大学医学部附属病院 医事課(がん医療連携担当) TEL 096-373-5993



宮崎記代子 絵手紙展 ～今できること、生きていこう～

認知症のご主人とご自身のがん闘病を背負いながらも 2000 点以上の絵手紙を遺された
宮崎記代子さんの巡回回顧展を熊本で開催致します。

ご観覧
無料

平成29年 **2月4日(土)** くまもと県民交流館パレア10階
11時～15時



宮崎記代子さん

熊本県天草市生まれ。地元の高校を卒業後、看護師として日本各地の病院、診療所などに勤務してきました。2002年に夫 修さんが若年認知症と診断され、自らの介護経験から「天草認知症家族の会」を立ち上げました。認知症のことを知ってもらおうと在宅介護の傍ら認知症の講演活動を行ったり、近所の幼稚園で折り紙を教えたり、絵手紙を描きつけてきました。東日本大震災の被災地に絵手紙を寄贈し、自然豊かな里山の風景や植物などの瑞々しい絵手紙は東北の人々の心を癒しました。2013年にがんを患い、手が痺れている中でも絵手紙を描きつけ、作品は数千点におよびます。

同時開催します

手作りカードで

“ありがとう”を伝えませんか？

誰でも簡単に作れます。
参加費、材料費は無料です。
手ぶらでご参加ください。



会場案内

●「水道町」又は「通町筋」バス停から徒歩1分です。テトリアくまもとビル（鶴屋東館）エレベータをご利用ください。

●くまもと県民交流館パレアには提携の駐車場はございません。近隣の駐車場をご利用ください。